



南アルプス市議会

# 河野ゆうこ通信

発行者：南アルプス市議会議員 河野木綿子

南アルプス市小笠原 880-20/TEL & FAX 055-284-5910/E-mail: fight-1840-mome.y@ac.auone-net.jp

昨年 11 月の市議会選挙において、皆さまの多大なるご支援により、再び議員としての使命をいただきました。身を引き締め、さらに市民の皆さまのために働いてまいる決意です。

昨年よりコロナウィルス感染症の影響で世界中に危機的状況が続いております。昨年の 4 月には、会派で市長に 11 項目にわたり要望書を提出いたしました。いよいよコロナワクチン接種が始まります。最初は医療や介護従事者等や高齢者からの接種となりますが、市民へのスムーズな接種が可能となるよう改善すべき現場の声を市、県、国へつなげます。今後もコロナ対策に全力で取り組んでまいります。



☆フェイスブック・ツイッター・ライン・ホームページもご覧ください。

命にも関わる環境問題に女性議員が率先して取り組もう！。公明党の女性委員会（委員長：古屋純子、副委員長：山梨県市議で「ウイメンズトーク」を開き、5月以下のマイクロプラスチックごみを巡り、帝京科学大学の仲山英之教授、認定NPO法人「スベ

## 微小プラ汚染 河川でも

党女性委に識者が訴え 山梨でウイメンズトーク

授、認定NPO法人「スベイス」の永井寛子理事長と意見交換した。古屋委員長と仲山教授は、党女性局長（参院議員）、山梨県本部女性局長（局長）河野木綿子・南アルプス市議のメンバーが出席した。仲山教授は、現地調査で採取したマイクロプラスチックごみの数について、東京湾の河口付近で1立方メートル当たり8〜47個だった一方、山梨県内の河川では、



最大で同216個に上ったとして「河川でも汚染が進んでいる」と指摘。信頼できるデータを集め、国や自治体の調査を求めた。永井理事長は、容器・包装を使い捨てから再利用可能なものに転換するよう促す同法人の運動を説明し、「消費者の意識が変われば事業者側も変わらざるを得なくなる」とし、消費者への働き掛けの重要性を強調した。

古屋委員長は、提案を踏まえ、国と地方のネットワークで取り組みを進めた」と述べた。



「令和2年2月3日のウイメンズトークの記事が公明新聞に掲載」

右上写真：令和3年1月6日女性局新春街頭演説会。

右下写真：令和2年2月14日の党予算委員会で活動報告。

## R1・2 年定例議会

### 【令和元年 12 月議会 代表質問 2 項目 12 点の質問】



#### 「防災・減災対策について」

- ① 洪水ハザードマップの浸水想定への対応について
- ② 地区防災計画の考えは。
- ③ 避難所運営マニュアル作成の各避難所での計画的作成について
- ④ 避難所運営会議などに女性を登用する考えは。
- ⑤ 指定避難所の備蓄について
- ⑥ 液体ミルクの備蓄について
- ⑦ 「あったかカード」対象者の避難支援の現状について
- ⑧ 避難所でのアレルギーのある方への対応について、  
「避難所運営におけるガイダンス」に加筆するべきと思うが、考えは。
- ⑨ 小中学校のコミュニティスクールの一環として防災訓練参加は。



#### 「がん対策について」

- ① 南アルプス市がん対策推進条例の制定について。
- ② 女性特有のがん対策であるクーポン券の復活は。
- ③ がん教育について

### 【令和 2 年 3 月議会 一般質問 4 項目 7 点の質問】 -----

#### 「ごみの減量化とリサイクル等の環境対策について」

- ① ごみの減量化・再資源化への今後の考えは。
- ② プラゴミ削減の対策は。
- ③ 本市のゴミゼロに向けた条例制定の考えは。

#### 「多胎児家庭への支援について」

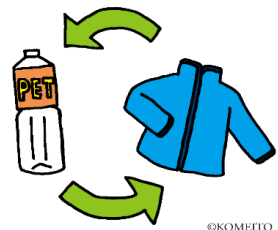
本市での多胎児家庭支援の実施の考えを伺う。

#### 「マイナンバーカードを活用した取り組みについて」

- ① 「めいぶつチョイス」事業のその後の検討について
- ② マイナポイントを活用した消費活性化策の取り組みは。

#### 「遺族の負担を軽くするための(仮称)「おくやみ窓口」の設置について」

(仮称)「おくやみ窓口」を設置し、手続きに関する必要書類など関係する担当課を案内することで、遺族が分かりやすくなる。この市民サービスを実施する考えは。



### 【6 月議会 一般質問 4 項目 7 点の質問】 -----

#### 「緊急時における申請事務の迅速化について」

- ① 特別定額給付金申請について、今回の申請対応は適切であったのか。
- ② 緊急時の災害発生時に罹災証明や義援金配布などの業務が迅速に実施できるように  
「被災者支援システム」を活用した有用性は。

#### 「緊急事態宣言解除後の教育環境の整備への対応について」

- ① オンライン授業の環境整備、GIGA スクール構想への整備に対し国の地方創生臨時交付金が活用できる。3 年計画で整備する計画を前倒しで今年度に整備出来るか。
- ② 自宅でオンライン授業を受けるため、ICT 環境の整備や運用経費など、また、障害のある児童生徒のための入出力支援装置の整備への助成についての考えは。



③ 電解水装置は感染防止への除菌に有効である。今後、小中学校にも設置の考えは。

「収束後の南アルプス市の経済活動の復興と発展について」

収束後に対策を講じるのではなく、今から南アルプス市の観光や農業振興を推進するため、シティプロモーション活動を推進するため DMO の設立を推進する考えは。

「新型コロナウイルス感染症に対応したガイドラインの策定について」

本市独自のガイドラインの策定が必要と考える。本市の対応は。

## 【9 月議会 代表質問 3 項目 6 点の質問】-----

「国土強靱化地域計画の策定について」

国や県の国土強靱化計画に反映させる上で、南アルプス市としての国土強靱化地域計画を立案していかなければならない。本市の考えは。

「新決済システムでの重度心身障がい者の医療費助成について」

- ① 重度心身障がい者医療費助成の新たな仕組みを県と協力し、導入を考えているか。
- ② 県に本市の拠点病院をモデル病院として施行する対象となるよう、検討を考えているか。

「途切れのない支援の推進について」

- ① これまでの支援体制の取り組みの進捗状況は。
- ② 中学校、高校との連携・支援への取り組みが推進されているか。
- ③ 本市の庁舎内にハローワークが出来たことは、大きな前進となった。就労支援の状況は改善されたのか。



重度心身障がい者医療費助成について

昨年 6 月の県議会、傍聴参加写真

## 【12 月議会 代表質問 3 項目 6 点の質問】-----

「子ども家庭総合支援拠点について」

「子ども家庭総合支援拠点」を来年度作る予定と 9 月議会での答弁だった。その具体的な人員配置や内容は。

「多胎児家庭への支援について」 その後の検討は。

「コロナ禍のマタニティーブルー及び産後うつ対策について」

コロナ禍における強いストレスが持続する中で、妊娠期や産後のストレスが何倍にも膨れ上がっている。うつ状態に陥るケースが多い。コロナ禍での相談体制の充実、及び家事・育児への生活支援への考えは。

「保育士の処遇改善について」

- ① 会計年度任用職員の制度が、本年度より開始された。臨時職員であった保育士への処遇改善につながるとの説明だったが、有給休暇の一部が無給になったとも聞いている。会計年度任用職員制度のメリットとデメリットについて伺う。
- ② コロナ禍でも保育士は、エッセンシャルワーカーとして働いている。医療や介護関係者には国から慰労金が支給されたが、保育士には無い。本市として保育士への慰労金支給の考えは。

「若者世帯定住支援奨励金事業の拡充について」

若者世帯定住支援奨励金事業は大変好評である。最近の傾向として晩婚化が進んでいるが、本事業の対象が、夫婦の合計年齢が満 70 歳以下(申請時点)となっている。今後、対象年齢を引き上げて、定住促進を推進する考えは。

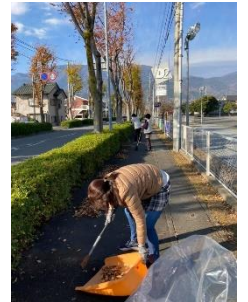


(質問は、主旨を抜粋しました。回答までの詳細は市のホームページ内の市議会に掲載されます。こちらに市の QR CODE を添付いたします。市議会をご利用してご覧ください。)



# ★★ 清掃ボランティア活動 ★★

H22年から続けているボランティア活動！令和2年12月6日、楡形スポーツ公園通りで、沢山の党员各位のみなさまのご協力により落葉清掃を行うことが出来ました。本当にありがとうございました！



## 皆さまの声から改善しました



市民のみなさまから、危険箇所等の相談を受け、市におつなぎして改善されました。



## 暮らしの相談

暮らしの相談をお伺いいたします。  
お気軽にお電話ください！  
南アルプス市議会議員 河野ゆうこ  
TEL：FAX 284-5910

### 公明党 無料法律相談 2021

12時30～16時30（受付は9時30～16時）

- ◆2月 9日（火） 24日（水）
  - ◆3月 9日（火） 23日（火）
  - ◆4月 6日（火） 20日（火）
  - ◆5月11日（火） 25日（火）
- 会場：公明党本部 住所：甲府市上石田 1-13-21  
TEL：055-222-7243